

情報基盤の強化対策経費

1,410百万円(1,445百万円)

大臣官房総務課環境情報室
大臣官房会計課

1. 目的

環境行政の科学的・総合的な推進を図るため、環境の状況、環境への負荷などの環境情報を体系的に整備し、環境省ホームページを通じて内外にわかりやすく提供するとともに、その基盤となるIT戦略に基づく電子政府構築を着実に実施し、環境省におけるスマートワークの推進を支援する。

2. 事業の概要

(1) 新たなIT戦略の推進

2006年に開始されるe-Japan戦略にかわる新たなIT戦略に基づき、電子政府の構築を図るため、利用者本位で透明性が高く、効率的で、安全な行政サービスの提供と行政内部の業務・システムの最適化を図る。

(2) 環境情報システム運用・整備

環境行政情報システム(環境省LAN)について、行政事務支援、環境情報の提供と交流等の各目的の達成のため、適切な運用及び拡充強化を図る。

(3) 霞が関WANとの情報流通推進

霞が関WANとの接続を継続し、各省庁間における情報流通促進のための体制に協力する。また、霞が関WANの流通情報として、国民等に対する行政情報提供等を図る。

(4) 環境情報の提供

環境省ホームページについて、「環境省における行政情報の電子的提供に関する実施方針」に基づき、英語版ホームページの充実強化等により、今まで以上にわかりやすい行政情報の提供を開始する。

(5) 行政手続電子化推進基盤整備費

電子政府を実現するため、国民等と行政との間でこれまで書面を用いて行われてきた申請・届出等の手続きについて、電子情報が紙情報と同等に扱われるようインターネット等を用いたオンライン化を実施する。